



想青学園だより

～ 学びあい 育ちあう～

2025年(令和7年)6月19日 No.9



想青総会



学校は自分たちでよりよくしていくもの。学校の決まりや行事、日常の中で気付いた改善点、それらを各学年で出し合い、これからの想青学園のあり方を想青総会で考えました。想青会執行部のみなさんや各クラスの学級委員、今回議長として立候補した9年生の石岡寛人さん・寺岡颯海さんたちを中心に総会を進めました。事前の準備や練習など大変だったと思います。大変お疲れ様でした。

学校には様々な行事や委員会での取組、校則やルールがあります。それらについて改善点や要望を考えることは、逆に言うと、なぜそうした取組や決まりが必要なのかを考える機会にもなります。これからの学校生活が児童生徒のみなさんにとって、安全で、よりよいものとなっていくよう想青学園のみなんでこれからも考え、実行していきましょう！



『これを楽しみにしてるんです。』



家庭科の時間、調理実習室から活気あふれる声が聞こえてきました。教室をのぞくと、一生懸命「きゅうり」と向き合い、包丁を使って真剣な眼差しで様々な切り方(輪切り・千切り・いちょう切り・乱切り)に挑戦していました。

そんな7年生を温かく見守ってくださっていたのが、地域の方や保護者の方でした。人・もの・場所バンクに登録してくださっている方々が、学校からの声に応じてくださり、心強い助っ人として、手の置き方や切り方を生徒たちに、アドバイスしていただきました。もしかすると、内心ひやひやした場面もあったかもしれません。

その中のお一人に「今日はありがとうございます。」とお伝えすると…
「これを楽しみにしてるんです。」と、とてもありがたいお言葉をいただきました。こんな風に、子どもたちの成長や日常を、学校と地域、保護者の方々と分かち合い、喜び合える瞬間があることを嬉しく思います。

これからも地域とともにある学校として、かかわりとつながりをモットーに多くの人や場所、ものとの出会いに感謝しながら、子どもたちの成長を支えていきたいという気持ちを新たにしました。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



子どもたちの声で、子どもたちの手で総会を進行していきました!お疲れさまでした!